

鳥取県の将来ビジョンの概要

第1章 改訂の趣旨・将来ビジョンの性格

(1) 改訂の趣旨

2008（平成20）年に策定した将来ビジョンの基本的な考え方を継承しつつ、新型コロナウイルス感染症拡大による社会の変容や、ロボットやAIなどの先端技術の進展とともに、先端技術で代替できない豊かな自然や人々の絆など、今後も変わらない本県の強みを踏まえた、2030（令和12）年における鳥取県の姿（持続可能な地域）を示すため、改訂する。

(2) 将来ビジョンの性格

- ・鳥取県のおおむね10年後の姿を県民の皆様と共有し、県政運営の基本となるもの。
- ・県民、NPO、団体、企業、教育機関、行政などの様々な主体と協働・連携して地域の持続可能な発展を実現していくための共通の指針となるもの。
- ・毎年度の予算編成時に具体の施策、個別の事業を県民の皆様とともに進めていくための指針となるもの。
- ・具体的な取組、施策については「鳥取県令和新时代創生戦略」、「令和新时代とっとり環境イニシアティブプラン」のほか、各分野における各種計画により推進する。

第2章 時代の流れと社会の変化

- ・新型コロナウイルス感染症拡大後の社会変化
- ・SDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）
- ・デジタル技術の飛躍的進化による変革、Society5.0の推進
- ・人口減少・少子高齢化の進行
- ・地球温暖化と気候変動の状況、自然災害のリスクの高まり
- ・さらなる高速交通網の充実

第3章 基本理念

未来への挑戦～持続可能な地域の発展をめざして～

地域に関わる多様な主体の知恵と力を結集して、本県の強みを伸ばし、持続可能な地域の発展をめざすとともに、人生のあらゆるステージにおいて、心の豊かさを実感しながら充実した生活を安心して送ることのできる鳥取県を県民の皆様とともに創る。

第4章 2030年の鳥取県の姿

1 ひらく 地域で・県外で・国外で新时代に向かって扉をひらく

- (1) 時代の変化に応じ新たな需要を獲得できる産業が創出（ニューノーマル型ビジネス等）
- (2) 県内企業が持続的成長を実現（デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進等）
- (3) 場所や時間にとらわれない働き方が実現（テレワーク、副業・兼業、ワーケーション等）
- (4) 農林水産物のブランド確立と多様な担い手が活躍（スマート農林水産業の推進等）
- (5) 国内外の旅行者が増加するとともに、多様な分野の海外交流が進展

2 つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能で魅力あふれる地域を創る

- (1) 県民、NPO、企業、市町村等との協働により持続可能な地域が実現
- (2) 移住定住（若者のIJUターン等）や関係人口が増加
- (3) 住民が安全・安心に暮らし続けられる中山間地域が形成
- (4) 魅力があふれ人が集い、にぎわいのある中心市街地が形成
- (5) 国内外との交通ネットワークや物流拠点が充実
- (6) 超高速情報通信網が充実し、ICTの高度活用により産業や生活の質が向上

3 守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ

- (1) 新型コロナウイルスなどの新たな感染症に対応する体制が確立
- (2) 循環型社会・低炭素社会が確立（プラスチックごみ・食品ロスの削減、温室効果ガスの削減等）
- (3) 人と自然が共生し、美しく豊かな自然が継承（生物多様性の維持等）
- (4) 先端技術を活用した医療、地域支援、健康づくりの実践で健康寿命が延伸（遠隔医療、フレイル予防、認知症予防等）
- (5) 地域ぐるみの活動で日常生活の安全が確保
- (6) 災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上

4 楽しむ いきいきと楽しみながら充実した生活を送る

- (1) 豊かな自然、食、文化、歴史、芸術を知り楽しむことができる鳥取
- (2) ワーク・ライフ・バランスが充実し、活力ある生活が実現
- (3) いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しめる環境が実現
- (4) 誰もが学び、主体的にキャリアアップを図る機会が充実

5 支え合う お互いを認め、尊重して、支え合う

- (1) 多様性を互いに認め、支え合う共生社会
- (2) 家庭・地域・職場で心豊かに暮らせる男女共同参画社会
- (3) 障がい者・高齢者がいきいきと暮らす地域社会
- (4) DV、性暴力や児童虐待などの被害者や、支援の必要な方が生活しやすい環境が整備

6 育む 次代に向けて、躍動する「ひと」を育む

- (1) 地域や職場との連携などにより、安心して子育てできる環境が進展
- (2) 地域でチャレンジする者が増加
- (3) 子どもたちの地域への愛着と誇りが醸成（ふるさとキャリア教育の推進等）
- (4) 社会の変化に対応できる力を身につけた人材を育成（主体的・対話的で深い学びの推進、ICT活用教育等）